

診 療 科 研 修 コ ー ス  
診療科研修名【リウマチ科コース】

## 1. 診療科（専門領域）

リウマチ科

## 2. コースの概要

内科系基礎プログラムとリウマチ科プログラムを研修

## 3. 取得資格

3年を終了した者に、国立病院機構による診療認定医（ ）

## 4. 長期目標

- ・ 関節リウマチの適切な診断
- ・ 関節リウマチの活動性を正しく診断し、適切な治療法の選択
- ・ 関節リウマチの病期を正しく把握し、外科的治療の必要性の判断と骨・関節病変の単純X線経過を理解
- ・ 関節リウマチ加療中に発生した合併症を適切に治療
- ・ 関節リウマチの最新治療である生物学的製剤を用いた治療の実践
- ・ 膠原病を含めたリウマチ類縁疾患の診断と治療

## 5. 取得手技

- ・ 一定のプロトコールに基づく治療、そのアウトカムの評価による治療指針策定に必要なエビデンスの収集
- ・ 治療に伴う合併症の病因の多因子解析
- ・ 疾患に伴う合併症（間質性肺炎、アミロイドーシス、腎病変など）の発症因子の解析
- ・ ステロイド、免疫抑制剤、サイトカイン中和薬などの使い方、副作用、そのモニターの習熟

## 6. 研修期間

3 年間

## 7. 募集人数

2 名

## 8. 前年度診療科の実績と目標症例数

主要疾患	症例数（年間）	目標症例数（年間）
関節リウマチ	450	200
その他膠原病	30	10
不明熱	10	10

手技	件数（年間）	目標件数（年間）
脊椎手術	10	10
上肢手術	90	80
下肢手術	50	80

## 9. 診療科の指導体制

診療科医師数 常勤 5 名、非常勤 3 名

診療科研修の指導にあたる医師 4 名

主として研修指導にあたる医師の氏名 / 診療科経験年数 松下 正人（内科系） 21 年  
坪井 秀規（整形外科系）16 年

## 10. コンセプト

- ・整形外科系と内科系が協調、協力して診療に当たっており、内科的治療（薬物療法）外科的治療の経験により、バランスの取れた専門医を育成する環境にある
- ・リウマチ専門研修だけにとどまらず、幅広い研修・研究が可能

## 11. 一般目標

- ・関節リウマチの適切な診断
- ・関節リウマチの活動性を正しく診断し、適切な治療法の選択
- ・関節リウマチの病期を正しく把握し、外科的治療の必要性の判断と骨・関節病変の単純X線経過を理解
- ・関節リウマチ加療中に発生した合併症を適切に治療
- ・関節リウマチの最新治療である生物学的製剤を用いた治療の実践
- ・膠原病を含めたリウマチ類縁疾患の診断と治療

## 12. 関連領域の研修に関して

施設内での研修 

可能
----

 不可

施設外との交流研修 

可能
----

 不可

研修領域の決定

本人の意向を研修責任者が聴取し、本人と相談して決定

## 13. 共通領域研修について

- ・医療安全研修会の開催（年4回）
- ・呼吸器科、アレルギー科と合同カンファレンスの開催（週1回）
- ・リウマチ科（内科系、外科系合同）カンファレンスの開催（週1回）